

私がLoopのMY発電所キット72を選んだ理由

約1.3倍の売電効果を得られる発電所

太陽光発電設備を自分で設置することで早期回収を実現するLoop社の「MY発電所キット」。その理屈は理解できても、いざ自前で施工するとなると様々な不安が浮上する。実際にDIYで設置しメリットを実感しているユーザーに、その魅力を聞いた。

大阪と京都の県境で梱包サービス業を営む新井陽一氏は、現在、会社から1時間ほどの場所に土地を購入し、関西電力との契約を低圧2区画で行い発電所を設置している。こちらの発電所は、それぞれ区画で10kW程度のパワコンを5台使用し、合計を約50kWとして売電を行っている。1台はLoop社の新商品「MY発電所キット72」、もう1台は他社の製品だ。

「もともとは全てLoopの製品を設置しようと思っていました。違うメーカーを設置したのは単に初期投資費用の調達が難航したからです、結果として発電量の比較ができるので良かったと思っています。両社の発電量を毎日チェックしていますが、LoopのMY発電所キット72は冬場でも1.3倍から多い時に

は1.4倍ほど発電しています。年間で最も発電量が増える5月が来るのが今から楽しみです(仕方ありません)」

ピークカットでも約1.3倍の総発電量を確認

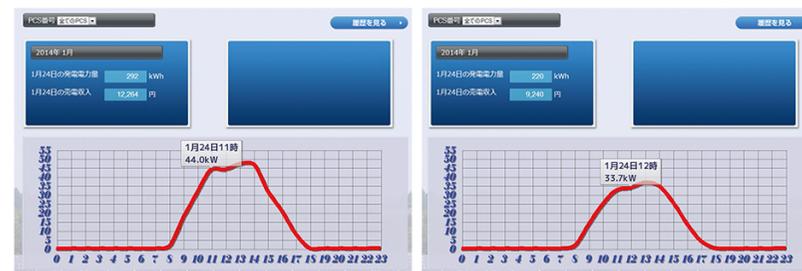
新井氏が設置したLoop社のMY発電所キット72は、低圧契約ギリギリの49.5kWのパワコンに72kWの太陽光パネルをセットにした型破りな製品だ。通常、50kWのパワコンには50kWのパネルをセットにするのが常識だが、発電のピークに着目すると、実は50kWを超える発電量はそれほど多くないことがわかる。MY発電所キット72はあえてピークを切り捨てることで全体の発電量の底上げを狙ったものだ。はたしてそのとおり、新井氏の設置したMY発電所キット72も、隣接して設置した他社製品に比べて約1.3~1.4倍という高い売電率を叩き出している。

そんなLoop製品との出会いは、2012年に開催された太陽電池の展示会会場だった。「Loopの担当者とその場で長時間話し込んだことを思い出します」と新井氏は当時を振り返る。



新井氏がDIY(自作)した太陽光発電所「MY発電所キット72(Loop製)」

「全くの素人でしたから、その後も実際の設置まで約1年、とても親身に様々なことを教えていただきました。勉強していくうちにわかったのは、同じようなタイプの製品を出しているメーカーもあるなか、Loopの製品は、架台専用の単管や行き届いた取扱説明書など内容が違うということです。そして、何といてもコストパフォーマンスが抜群にいい。私の場合、本体だけなら5~6年、土地代を含めると7年ほどで回収できる見込みです。企業経営では、安定収入を得ることは難しいことです。その点、太陽光発電は20年間安定収入が約束される魅力的な投資だとは思っていましたが、設置して実感しています。大げさかも知れませんが、やらないほうが損、今



1日の発電量、および売電金額のデータと比較すると、Loop製のMY発電所キット72が292kW、12,264円に対し、他社製50kWは、220kW、9,240円で、約1.3倍の開きがあることがわかる。

はそんな気持ちです」

完成まで2週間 プラモデルのように楽しく設置

新井氏が挙げたように、MY発電所キットの魅力の一つにコストパフォーマンスの良さがある。それを実現するのは、本体の価格設定のみならず、ユーザーが自分で施工することによる工事費の削減だ。新井氏は、自身と手伝いの男性2人の計3人で施工。架台とパネルの設置に1週間、電気配線に1週間、全部で2週間ほどで完成したという。

「マニュアルを見ながら、担当の方に電話で相談しながらではありましたが、作業としては同じことの繰り返しが多いので、プラモデルを組み立てているようで楽しくくらいでした。今なら同じ規模のシステムを1週間強で設置できる自信があります。それに、自分で施工したおかげでどこがどうなっているのかもよくわかっていますから、今後のメンテナンスも苦ではありません。電力会社への申請などもLoopに手伝っていただいたので、あえて苦労した点を探すとしたら最初のレイアウトくらいでしょうか」

新井氏の購入した土地は若干変形している。そのため、MY発電所キットの理想的な設置レイアウトでは入りきら

ず、不規則に分割するなどの加工を施したのだという。

「その分、配線は難しくなりましたが、つなぐのは最初の一回限り。頑張って発電させてしまえばこちらのものです。実はそれでも入りきらなくて、30度が最適とされるパネルの設置角度を10度まで寝かせ、パネル同士の間隔をギリギリまで詰めて対処しています。それでも、日射角の小さい冬場で約1.3倍の売電ができていますから、真上から日が照る夏はかなりの数値が期待できるはずです。Loopの製品は、DIYをするにしても、レイアウトはもちろん細かなノウハウやアイデアの提案まで丁寧に対応してくれるので本当に心強いです」

遠隔監視システム 「みえる一歩」で雪がき時を見極め

太陽光発電システムの設置後、その運営・管理で気をつけたいことは「きちんと発電しているかどうか」のモニタリングだ。Loop社では、現場から離れた場所でも、3G回線を使ってWeb上で発電状況の確認ができる遠隔監視システム「みえる一歩」を提供している。新井氏は、LoopのMY発電所キット72と他社システムの両方に、みえる一歩を自分で設置。日々のモニタリングを日課に

している。

「設置自体は、マニュアル通りに配線するだけなので簡単です。現場にはそう頻繁に行けませんから、遠隔でチェックできるのは助かります。先日、雪が降った時は、Webから発電していないことを確認。“雪が積もっている”と確認した上で雪かきに行きました。何かあった時もすぐに対応できるので安心です」

新井氏は最後に、「自分は冒険するタイプでもなし、体力に自信があるわけでもありません。そんな私でも楽しみながら設置できて安定収入まで得られました。一步を踏み出してみて本当によかったと思っています」と打ち明けてくれた。現在は、太陽光発電システムそのものを担保に近隣の土地を新たに購入し、さらにMY発電所キット72を2セット導入しようと動いているという。発電がピークに達する初夏が、ますます待ち遠しくなりそうだ。

お問い合わせ

自然エネルギーをあなたのそばに
Loop

株式会社Loop
TEL: 03-5802-6209
受付: 9:00~21:00 (土日祝除く)



新井産業 代表取締役
新井陽一氏